

科 主治医：

担当医：

受け持ち看護師：

月 日	/	/	/	/ ~ /	/	/	
経 過	入院日（前日）	手術当日（術前）	手術当日（術後）	術後1日目	術後2～5日目	6日目	7日目以降
目 標	予定通りに入院し、手術の準備を整えましょう。		手術後の安静を守りましょう。	腸管運動を促すために積極的に歩行運動をしましょう。			不安なく退院できるようにしましょう。
治 療 処 置	下剤の服用予定はありません。手術部位の周囲の毛を剃り、おへその処置をします。	手術前に浣腸を行います。	手術後は点滴、酸素マスク、お腹と尿道に管が入ります。		お腹の管を抜きます。 	膀胱造影を施行し尿道の管を抜きます。	
注 射 お 薬	医師の指示に従い今まで内服していた薬を飲んで下さい。	点滴を開始し手術室へ移動となります。	術後痛みが強い場合は痛み止めを使用するため、看護師に伝えて下さい。	持参薬を再開します。	食事量や経過によって、随時点滴がなくなります。		
検 査	必要に応じて入院時に採血等の検査を行う場合があります。		採血があります。	採血があります。			
説 明 指 導	麻酔科による術前診察があります。		御家族の方は、GHCU控え室でお待ち頂きます。	飲水開始の予定です。	骨盤底筋体操についてDVDとパンフレットで説明します。	排尿記録をつけて頂きます。	退院前に摘出標本の結果を説明します。骨盤底筋体操を続けて下さい。
安 静	制限はありません。	術衣に着替え、手術室へ移動します。血栓予防のストッキングを履きます。	GHCU入室し、ベッド上安静になります。	病棟内を歩けます。			
入 浴	制限はありません。				お腹の管を抜いた翌日よりシャワー浴が出来ます。		
食 事	夕食後は絶食です。		食事・水分はとれません。	ガスが出たら医師または看護師にお伝えください。食事が始まります。			
そ の 他	同意書を確認します。	お化粧品・マニキュアをおとし、入れ歯・ヘアピン・アクセサリ・時計などは外してください。					退院は午前中にお願います。お大事にしてください。

ご不明な点・お気付きの点がございましたらご遠慮なく看護師にお尋ねください。

この表はおおよその経過をお知らせしたものです。状態により変更することもありますので、あらかじめご承知おきください。静岡市立静岡病院